



お気に入りショット in 開成町②

酒匂川沿いのサイクリングロードから撮影したこの作品は、2016年の小田急ロマンスカーカレンダーにも採用されました。町の花、あじさいと白いロマンスカーVSEと一緒に撮れたお気に入りの写真です。

植物は毎年、花の位置や数、大きさが変わるので、一期一会を感じた一枚です。

昼間は、サイクリングを楽しんでいる方が多いため、夕方、人が少なくなった時に撮影した次第です。撮影場所にお邪魔しているという謙虚な気持ちを忘れず、撮影に臨んでいます。

chapter2

鉄道ファンが語る！ 開成町の魅力

私、樋口聡が開成町の魅力を町内で撮影したお気に入りショットと町にちなんだお宝鉄道グッズとともに紹介します！



「ロンちゃんだけではなく、開成町には鉄道ファンだからこそ感じる魅力がたくさんある！」と語るのは、「撮り鉄」で小田急線が大好きな町内在住の樋口聡さん。これを読んだあと、町の自慢がまた一つ増えること間違いなしです。

お気に入りショット in 開成町①

鉄道写真は先頭車両から最後尾まできれいに写っている作品が好まれます。

開成水辺スポーツ公園付近のこの場所は、ロマンスカーがインカーブを走ってくる迫力ある風景で、かつ全車両が写せる小田急線の中でも数少ない撮影地として最近有名になってきました！

この時は、時期を狙うことでロマンスカーの全車両に電線の影が入らず、車体にきれいに光が当たる写真を撮影できました。



お宝紹介

開成町にちなんだ

お宝紹介 パンチめぐり

昭和60年の開成駅開業を記念して販売された、小田急線全駅のスタンプラリーとパンチを集めるアルバムです。

今見返すと、開成駅のスタンプがかすれていることが悔やまれます(泣)。小学生の自分に「しっかり押すんだよ！」と伝えたいです。

開成駅はこの形！

※当時は自動改札がなく、駅員が切符に切れ込み(パンチ)を入れていました。切れ込みの形は小田急線各駅で全て異なっていました！

お宝紹介 開成駅開業記念入場券

上の写真にあるパンチめぐりの時に、開業したばかりの開成駅に初めて訪問しました。駅ができたばかりで周りに建物が少なかったのを覚えています。せっかく来たので何か記念品がないかと思っていたところ、駅の改札で販売されていたのが、この入場券でした！

お宝紹介 NSE3100形引退記念腕時計

ロンちゃん(NSE3100形)が引退する時に、3100個限定で作られました。私は、2573番をゲットできました！

INTERVIEW



ひぐち さとし
樋口 聡さん (牛島)

鉄道ファンにとって魅力が盛りだくさんの町
私が撮り鉄になつたきっかけは、中学で入部した写真部にいた撮り鉄の友だちから、刺激を受けたためです。初めて撮影した電車の写真が、まさにロマンスカーでした。
小田急線が走る開成町区間は、新松田駅から栢山駅までの短い区間にもかかわらず、酒匂川や富士山といった自然との組合せ、カーブや直線を走る姿など様々な風景や角度で撮影できるのが魅力です。
四季折々の旬の時期や天気を見てすぐ撮影に行けるのは、開成町に住んでいるからこそその強みだと思います。
また、ロンちゃんがいつでも見られて、触れられる距離にある開成町は、鉄道ファンの心をくすぐるものがたくさん詰まった魅力的な町だと思います。

お宝紹介 路線図

昭和62年～平成2年頃の路線図です。現在の駅名と異なっていたり、快速急行がなかったりと時代を感じられます。



私は撮り鉄の中でも風景写真をよく撮ります！



鉄道ファン一覧 (ほんの一部)

- 撮り鉄**・・・電車を撮影するのが好きな方
 - 編成写真タイプ
 - 風景写真タイプ
 - 車窓写真タイプ
- 乗り鉄**・・・電車に乗るのが好きな方
 - より多くの路線で起点から終点まで乗って楽しむタイプ
 - 鉄道旅そのものを楽しむタイプ
- 音鉄**・・・電車に関する音が好きな方
 - 発車メロディタイプ
 - 車内放送タイプ
 - 走行音タイプ

多種多様な鉄道ファン
一口に「鉄道ファン」と言っても、興味対象によって「○○鉄」と分類されています。左の図に掲載した以外にも、録り鉄や模型鉄、時刻表鉄など様々なジャンルがあります。
また、「○○鉄」の中でも、タイプ別にさらに細分化されており、多種多様です。

録り鉄の楽しみ方

